

# 19 作文 ①

学年	
組	
名前	

1 次の手紙を読んで答えましょう。

おじいさんの家で楽しい思い出がたくさんできました。本当に、ありがとうございました。

とくに楽しかったのは、魚つりです。あんなに大きな魚をつったのはじめてです。魚をつりあげた時の、「どしっ」とした手ごたえは、今もわすれることができません。

花火も楽しかったです。線こう花火がどれくらい長持ちするか、おじいさんときそいましたね。おじいさんの花火のほうが長く火がついていて、ぼくが負けてしまいました。とてもくやしかったです。

夏休みが終わって、学校が始まりました。二学期は、水泳や学げい会があります。とても楽しみです。勉強もがんばりたいと思います。

おじいさんも、秋になったら、ぼくの家に遊びに来てほしいです。来年の夏休みも、おじいさんの家に行きたいと思います。

八月二十六日

おじいさん

あべ こうや

① この手紙は、だれがだれに出したのですか。

だれが（ ）  
だれに（ ）

② この手紙を書いたのはいつですか。

（ ）

③ この手紙を出した目的は、何でしょうか。

（ ）おじいさんをしようた  
いする

（ ）学校の様子を教える  
（ ）お礼

④ おじいさんの家でとくに思い出にのこったことを二つ書きましょう。

（ ）のこと  
（ ）のこと

⑤ おじいさんに語りかけている文を書きぬきましょう。

# 19 作文②

学年
組
名前

1 次の文を読んで答えましょう。

六月一日(月)

やっとひまわりがめを出しました。うれしくてたまりません。おとといの朝、ひまわりの種を植えたはちを見に行ったら、土が少しふくらんでいました。だから、そろそろ今日あたりはめを出すのではないかと、楽しみにして見に行ったのです。先生が、

「もう少し大きくなったら、今度は花だんに植えかえましょう。」

と言いました。ひまわりの大きな部屋への引っこしです。早く大きくなってほしいです。

七月二日(木)

葉とつぼみが出てきた。高さは五〇センチメートルぐらいです。くきはごつごつしています。葉っぱは、うちわのようです。

夏にぴったりりの黄色い花が早くさくように、いっぱいお世話をしていきたいです。

① 六月一日は、ひまわりがどうなったことについて、書いていますか。

（ ）

② 七月二日は、ひまわりがどうなったことについて、書いていますか。

（ ）

③ 「ひまわりの大きな部屋への引っこし」とは、どんなことをすることでしょう。

（ ）

④ ひまわりの葉を何にたとえていますか。

（ ）

⑤ 〳〳を引いた文の最後の部分をほかの文に合わせる形で書き直しましょう。

19 作文 ③

学年
組
名前

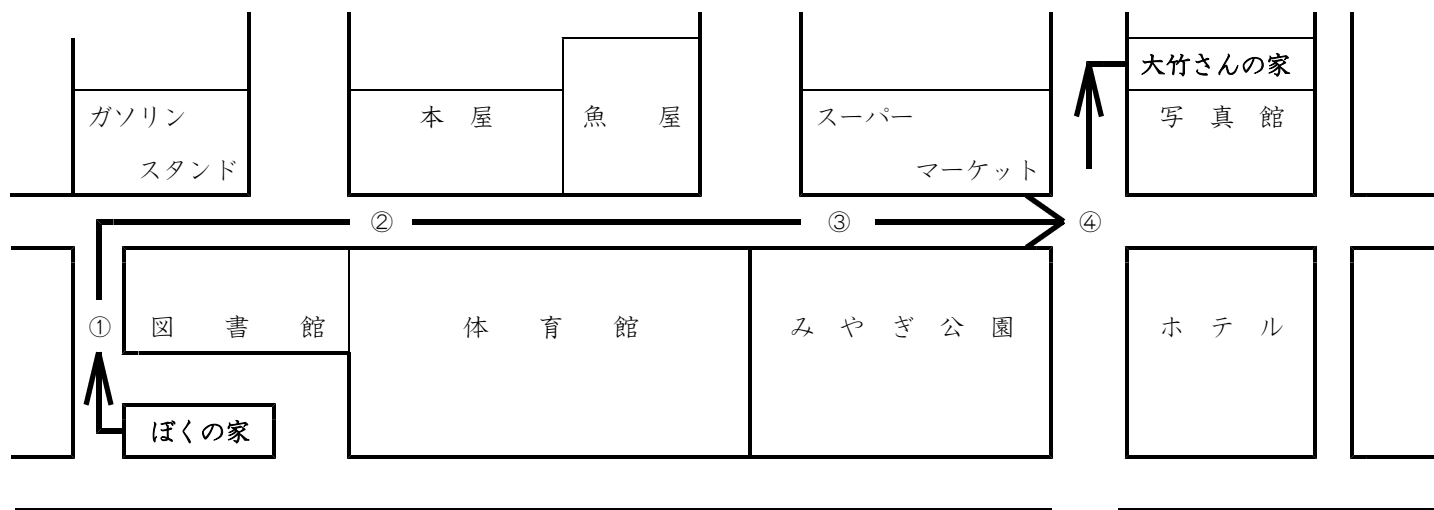
① 絵を見ながら、（ ）の様子や気持ちに合う文を考え、遠足の作文を完成させましょう。  
かんせい

(れい)

	<p>きのう、秋の遠足がありました。                  遠足の日の朝は、雨が少しふっていました。                  (雨を見たときの気持ち)</p>
	<p>学校についたら、太陽が顔を出しました。                  (太陽を見たときの気持ち)</p>
	<p>大きなバスに乗って公園に向かいました。                  公園に着いてから、みんなでダンスをおどりました。                  (ダンスをしているときの気持ち)</p>
	<p>お昼になっておべんとうを食べました。                  (おべんとうを食べている時の気持ち)</p>
	<p>家に帰って来ました。                  (遠足が終わった時の気持ち)</p>

19 作文 ④

学年	
組	
名前	



① ぼくの家から大竹さんの家まで、地図の太い線のように行きます。「」に当てはまることばを書きましょう。

② 家を出て、北に進むと正面に「」が見えます。東側には「図書館」があります。曲がり東に進みます。右に

③ まもなく北側には「」が見えてきます。そのとなりは、「」です。

④ 魚屋を過ぎると北側には「」、南側には「」があります。

⑤ さらに進んで、北側に写真館が見えたら、その交差点を左に曲がります。写真館の北側が、大竹さんの家です。

